

学校図書館の運用状況について

1 学校図書館司書について

平成24年3月に策定した「第二次湯河原町子ども読書活動推進計画」では、いつでも利用できる学校図書館を目指し、学校司書の導入を検討するとしており、また、図書館協議会や図書ボランティアから学校図書館の充実について要望をされていたところでもあります。

このような背景や司書教諭が図書館業務に専念することが難しい現状をとらえ、平成26年12月から、司書の資格をもつ町の非常勤職員を1名任用し、小学校においては、各校週1日、1日4時間、中学校においては、週2日、1日4時間、学校図書館を開館しております。

2 学校図書館の充実

平成26年12月から学校図書館司書1名の任用により、学校図書館の充実が図られたところですが、更なる充実を図るため、平成30年度から、更に学校図書館司書1名任用し合計2名により、小学校においては、各校週2日、1日4時間、中学校においては、週4日、1日4時間、学校図書館を開館しております。

3 学校別利用状況

(単位 冊)

学校名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
湯河原小学校	2,420	3,094	2,516	8,030
吉浜小学校	2,656	2,126	3,459	8,241
東台福浦小学校	746	1,136	1,566	3,448
湯河原中学校	173	231	445	849
計	5,995	6,587	7,986	20,568

4 各学校の状況

- (1) 湯河原小学校 平成29年度は、貸出数が減少したが、本来の貸出数であると思われます。
- (2) 吉浜小学校 平成29年度は、貸出数が大幅に増加したが、秋に行った「読書まつり」が要因と思われます。
- (3) 東台福浦小学校 平成29年度は、貸出数が増加したが、夏休みの貸出や貸出上限冊数の増が要因と思われます。
- (4) 湯河原中学校 平成29年度は、3年生の利用が定着し貸出数の増加につながった。また、図書室が生徒の居場所にも利用されているように思われます。